

新しくなったAさんのすまい

設計者／Corb

施工者／株式会社木万里

設計趣旨

CONCEPT

「変える、変えない」

懐かしさと安心感のある梁や桁が見える、もとの田の字形の続間の座敷は、本座敷を残して板張りとし、極力昔のイメージを残そうとしました。ただそのままでは居間は暗く、少し低めの天井は圧迫感があるため、吹き抜けをつくり二階からの光を積極的に取り入れることとしました。今回の計画で設備は便利で使い勝手がよく、快適に生活をおくることが出来ることを一番考えました。また、熱環境に配慮し外部の壁は大壁とし、吹き付け断熱を施しました。

「減築」

今回改修工事をおこなう建物に限らず、多くの古民家は、その時々が必要によって何度もの増築がされています。しかし時がたつにつれ家族の構成も、生活の仕方も変わり、もう少しコンパクトな建物でも十分に暮らせるようになっていきます。それであれば不要なものを極力取り除いて、必要にして充分な建物にしようと考えました。それにより工事金額をおさえることも出来ました。

「将来に残す」

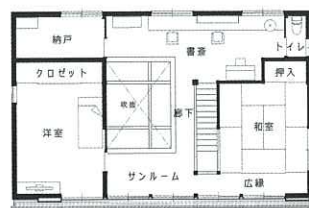
今回の敷地の周りには農家造りの建物が点在し、昔の上州の面影を残す土地です。技術の進歩はめまぐるしく身の周りの電気製品や自動車、又職場の環境も大きく変わっていますが、案外と人間は保守的なところもあり、どこかでバランスをとろうとするものだと思います。そのため外に広がる風景と同時に、懐かしい暮らし方を残した建物を、御施主様のために残せればと考えました。



平面図



1F



2F

